

しゅうれんかい（修練会）からのメッセージ

公益財団法人豊島修練会 2017年11月15日号（通算第36号）

子どもたちへ（小さなお子さんには読んであげてください）

学校やお家で、先生やお父さんやお母さんから「あいさつは、きちんとはつきりしましょう」「言葉は正しく使いましょう」「相手に失礼のないような言い方をしましょう」と、言われたことがありますか。

言葉づかいは、自分の気持ちや考え方、意見などを伝える大切なことですから、国語の時間や、生活の中で、正しい日本語の使い方を身に付けましょう。



大人の皆様へ（パパ&ママ、ジジ&ババ）

文化庁が調査した国語に関する調査結果に関連して、クイズ形式でお尋ねします。

- ①相手をどのようにお呼びしますか？ A 山田さんと名前で呼ぶ、B 鈴木先生、横山館長など役職で呼ぶ、C あなたと呼ぶ、D おたくさま・あなたさまと呼ぶ。 答え（ ）
- ②「あとで後悔する」という言い方は、気になりますか？ 答え○をつける（気になる）（気にならない）
- ③「一番最後」は、気になりますか？ 答え○をつける（気になる）（気にならない）
- ④「目が点になる」は使いますか？ 答え○をつける（使う）（使わない）
- ⑤「さわり」はどのような意味ですか？

答え○をつける（話の要点のこと）（話の最初の部分のこと）

- ⑥「ぞっとしない」はどのような意味ですか？

答え○をつける（面白くない）（恐ろしくない）

- ⑦「卑劣なやり方で失敗させられる」の意味で、どちらをつあきますか？

答え○を付ける（足をすくわれる）（足下をすくわれる）

★①Aが63%、Bが33%、C答え19%という傾向だそうです。②「後悔する」が正しい言い方です。③「最後」が正しい言い方です。④使う人が46%です。⑤本来の意味は「話の要点」のことで36%でした。⑥本来の意味は「面白くない」で23%でした。⑦正しくは「足をすくわれる」で26%でした。

★日本語は正しく使いましょう。

学校の先生がたへ

教師は、子どもたちにとって「正しい」「美しい」「心のこもった」日本語の使い方のモデルです。授業の中で、学校生活の中で、正しい日本語を使うように心がけましょう。

また、子どもたちに敬語の使い方をしっかりと指導しましょう。言葉の使い方での誤解が生じトラブルになったり、言葉の使い方での心が通いあったりします。

「その一言で励まされ、その一言で夢を持ち、その一言で腹が立ち、その一言でがっかりし、その一言で泣かされる、ほんのわずかの一言が、不思議な大きな力持つ、ほんのちよつとの一言が」という詩があります。じっくりと味わいかつ子供にも紹介しましょう。

★備考★[成美教育文化会館]で検索すると、「かけはし」のほか「メッセージ」「Q&A」「ほん本ブック」をはじめ「一字荘」「至楽荘」「成美教育文化会館の会場貸出」など様々な情報が閲覧できます。ご利用ください。

